

2025 年度「志」入学試験 最終選抜問題
医学部保健学科 看護学専攻

プレゼンテーション課題

- ・課題は次のページに書かれています。発表資料作成の時間になるまで中を見ないでください。

プレゼンテーション方法

1) 発表資料作成

- ・制限時間は 1 時間です。
- ・A4 サイズの指定用紙にまとめてください。枚数制限は 10 枚です。
- ・指定用紙の左上枠内に、受験番号を必ず記載してください。
受験番号を指示されたところ以外に記入した場合や受験番号の数字が判別できない場合、その資料は無効となります。記入漏れ、記入間違いがないようにしてください。なお、1 と 7、0 と 6、4 と 6、5 と 8、7 と 9 等の数字は、明確に記入してください。
- ・あなたの考えを述べるために必要な内容を、自由に（図表を用いるなど）記載してください。

2) 発表時間

10 分程度で発表してください。その後、質疑応答を行います。

3) 発表方法

- ・1) で作成した発表資料用紙を、電子ファイルとして取り込み、プロジェクターを用いてスクリーンに映します。資料を用いながら発表してください。
- ・試験室に準備してあるレーザーポインターを使用することができます。
- ・マイクは使用しません。
- ・提出した発表資料以外のものを使用することはできません。眼鏡、ハンカチ、ティッシュペーパー（袋または箱から中身だけを取り出したもの）に限り使用できます。

4) その他

- ・1) で作成した発表資料用紙は返却いたしません。

2025 年度「志」入学試験 最終選抜問題
医学部保健学科 看護学専攻

【問題】

多様なニーズのある地域社会の中で性別、年齢、障がい、国籍、ライフスタイル、価値観などの多様性のある個々人を尊重し、認め合い、良いところを活かすというダイバーシティ&インクルージョンの推進が求められています。

どのような推進の方法があるか具体例を挙げながら、資料を参考にあなたの考えをプレゼンテーションしてください。

【資料】

ダイバーシティとは、日本語で「多様性」と訳され、組織や集団において、人種や性別、宗教、価値観などが異なるさまざまな属性の人材を迎え入れ、共存しながら、それぞれが持つ能力や考えを活かす取り組みを指します。ダイバーシティには表層的ダイバーシティと深層的ダイバーシティに大別されます。表層的ダイバーシティとは変えることが難しい属性を意味し、外部から判断しやすい属性ともいえ、具体的には性別、年齢、障がいの有無、国籍、人種、民族、身長、体格などです。深層的ダイバーシティとは表面的には同じように捉えられがちですが内面的に大きな違いがある場合には、その違いに気付きにくく、外部から判断しにくい特性であり、具体的には、価値観、性格、経験、宗教、母国語、嗜好、習慣、考え方、信念、コミュニケーションスタイルなどです。属性や特性にかかわらず人間として尊重し、それぞれの個性や能力を発揮できる学習・教育・研究・働く環境を整備することが望まれます。

インクルージョンはすべてを包括する、包みこむという意味です。性別、障がいの有無、性的嗜好、人種など、同じ人間であっても様々な違いがあり、それらの違いを認め合いすべての人がお互いの人権と尊厳を尊重し合いながら生きていく、すなわち共生することです。属性や特性によって周りから排除されることなく、どのような人も集団や社会の構成員として、支え合いながら共に生きることです。

【出題の意図・評価ポイント】

当日にテーマを提供する目的は、限られた時間の中で自ら問題解決を思考する力、物事を筋道立てて説明および表現する力、状況に応じて判断および対応する力を発揮することを期待しているためです。

ダイバーシティ&インクルージョンの推進には、属性や特性にかかわらず人間として尊重し、それぞれの個性や能力を発揮できるよう医療職の対象となる人々、チームとして協働する職種の人々、また学修する学生を取り巻く環境を整備することが望まれます。あらゆる人々を包摂的に捉えることは、将来医療従事者になる上で重要となります。

与えられた情報をもとに考えた内容についてプレゼンテーションをし、質疑に答えさせることを通して、「主体性」、「思考力」、「表現力」、「判断力」、「志望専攻への適正」を総合的、俯瞰的に評価します。